

LINEで見守り！？どうやって？

埼玉県鶴ヶ島市
鶴ヶ島市社会福祉協議会

「心と心をつなげるネットワーク活動（ここつな）」は、日ごろから知り合い気に掛け合う関係を作り、安心して暮らせる地域づくり、災害時の支援にもつなげるものです。

開始当初は見守る人と見守られる人というかたちでチーム作りをしていましたが、今はチーム員同士老いも若きも障がいある方も無い方もお互いに気に掛け合うチーム作りが主流になっています。

チーム員にはなるべく小中学生を加え、月1回社協が発行する地域づくり便り「えん」を小中学生からチーム員に配布してもらっています。チームに小中学生がいるとチームが明るく活気づくようです。

ポスターのようにラインでつながるチームが増えるよう、ライン講座の支援等行っています。定期的にサロンを開く、交換日記ノートを作る、等の交流をするチームも出てきています。

チーム作り、チームの継続の難しさもありますが、「ここつなが出来て良かった」という声が増えるように、活動を推進していきます。

